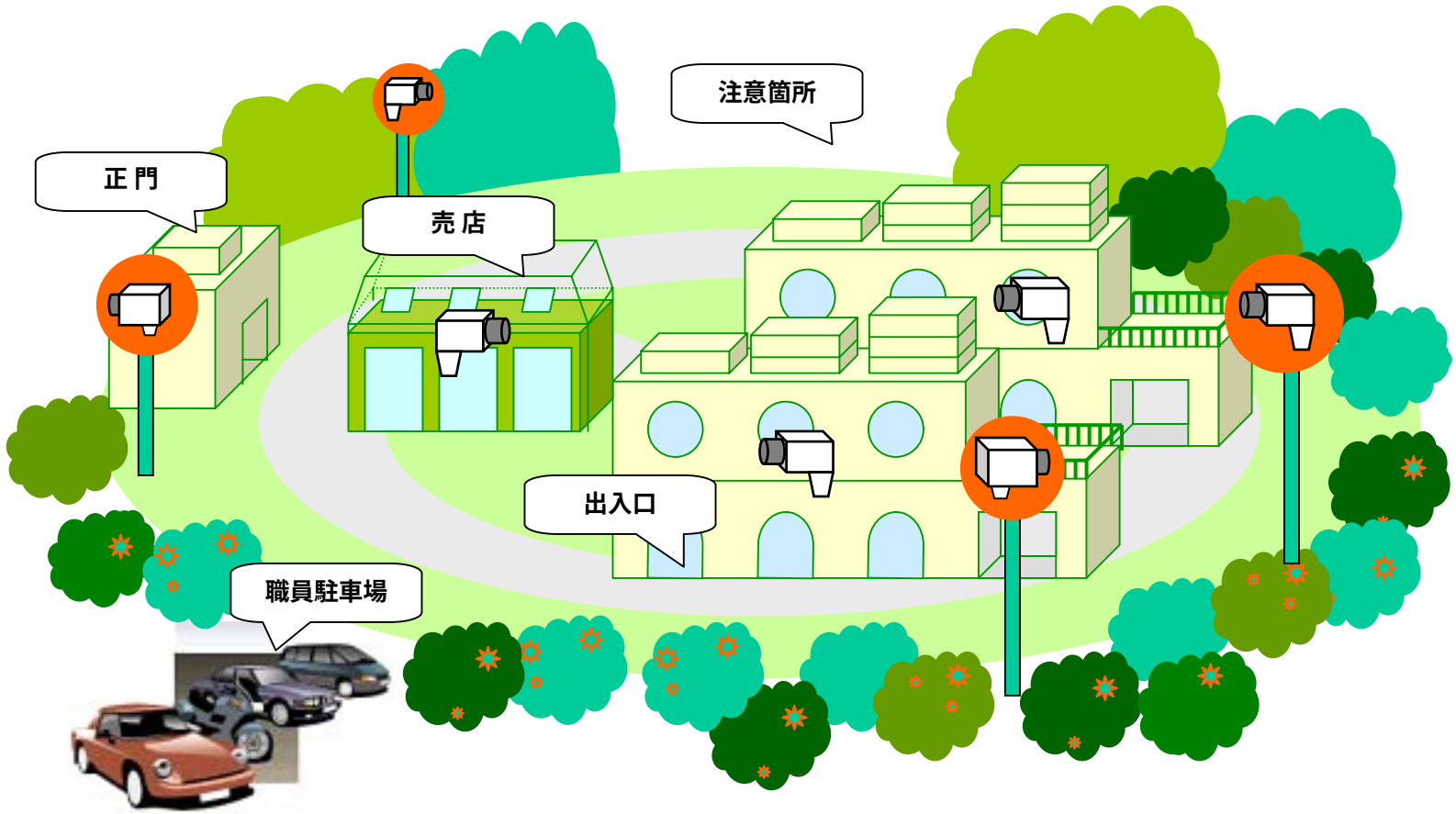
病院施設 – 医院内安全監視システム

リアルタイム映像で、不審人物の発見、トラブルの未然防止などにご活用いただけます。



[ご注意]
ここに掲載するＯＳボックスの応用事例は、既に実施中のもの、提案をしたが実現に至らなかったものなどを含めてユーザー各位がＯＳボックスの応用を検討するヒントになればと掲載するものです。動作を保証するものではなく、またこれにより実施権を与えるものではありません。

※カメラとOSボックス間にデジタルレコーダーを設置し制御することも可能です（日立･三菱機材の検証済レコーダーにおいて）

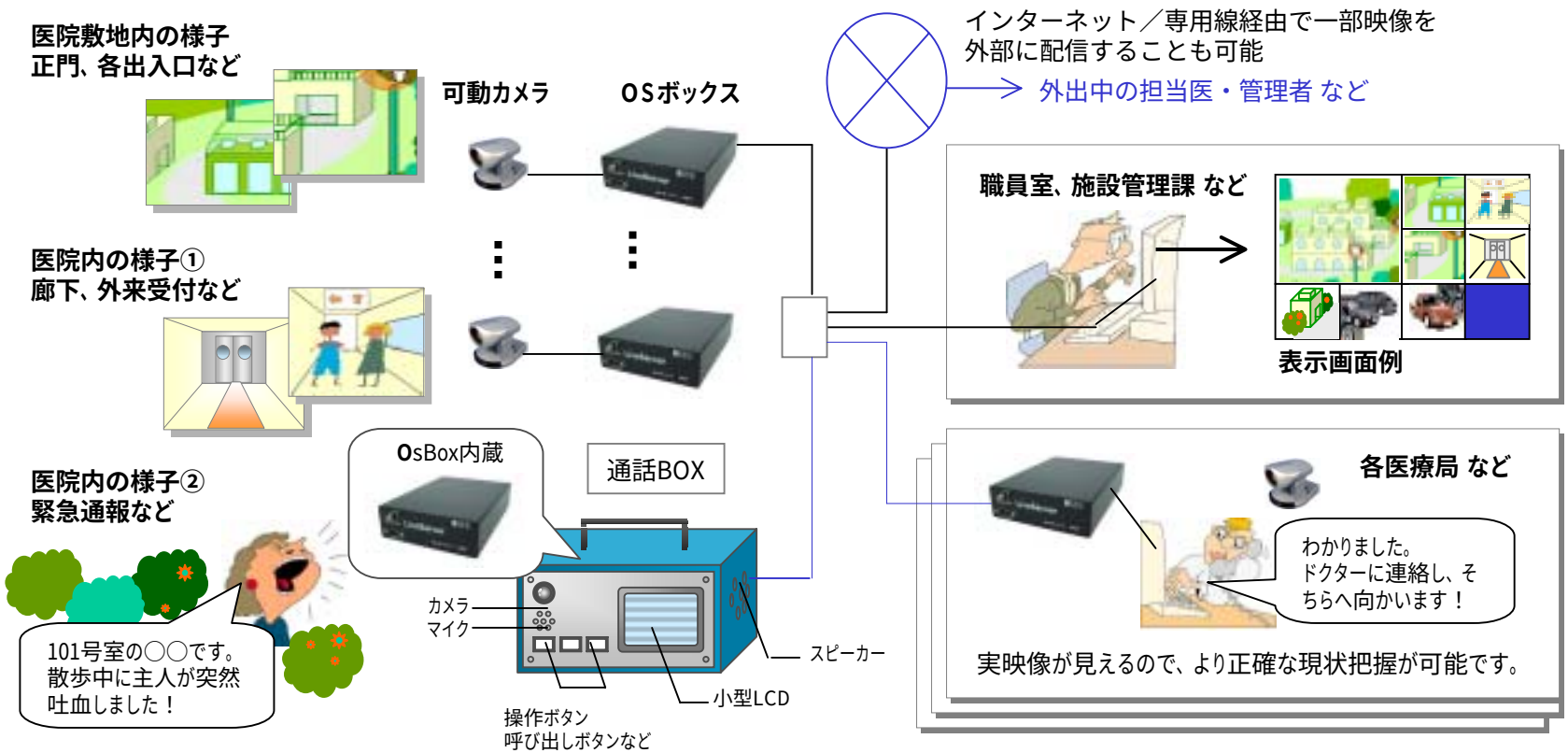
Copyright(c) Okuda S. C. Inc. All rights reserved.

＊施設内の様々な場所の映像を職員室、管理室などから集中して監視できます。各個室などへの定期巡回と併せて、侵入者や無断外出者の早期発見、トラブル現場の把握など、早急な対応が必要な時にも効果的にご活用いただけます。

＊2台の「OsBox」で通信することで映像・音声双方向で通話が可能となり、緊急対応時など効果的に活用いただけます。実際の映像が見えるので、より正確な状況把握が可能となります。

＊独自の圧縮方式：KAMは、MPEG等一般的な画像圧縮技術に比べてデータサイズが大幅に小さく、ファイル転送時の回線負担も軽減できます。また、映像の再生には専用の表示ソフトが必要ですが、セキュリティー面の強化にも役立ちます。

＊その他、ソフト上の画面で電子錠のON/OFF、照明の点灯や警報スイッチのON/OFFなどもご利用可能です。



これは基本的なシステムであり、建物の構成、施設の規模など、ニーズに合わせたカスタマイズが可能です。

※カメラとOSボックス間にデジタルレコーダーを設置し制御することも可能です（日立･三菱機材の検証済レコーダーにおいて）

Copyright(c) **Okuda S. C.** Inc. All rights reserved.